

CONEXIOBlackBear 差分更新用OSリリース通知

発行日	2021年3月26日
対象製品	CONEXIOBlackBear
新OS Version	diffOS-V115V119.zip (OS V1.1.5からOS V1.1.9へと更新する差分更新用OS)
新OS リリース日	2021年3月26日
対象製品への搭載OS切り替え日	N/A
リリース理由	すでに搭載済のユーザーアプリケーションが削除されることなくOSの更新を可能とする。
リリース項目	従来の「クリーンインストール」とは異なり、2つのOSバージョン間の差分のみを更新する「差分更新用OSパッケージ」を新たにリリース。 今回の対象は「OS V1.1.5からOS V1.1.9」への更新。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 入手方法：下記CONEXIOBlackBearサポートサイトからダウンロード。 CONEXIOBlackBearサポートサイト：https://bb.conexio-iot.jp/support <p>※CONEXIOBlackBearから直接“wget”コマンド等でダウンロードする場合は、下記URLに保存してあるパッケージファイルを利用可能。</p> <p>URL：https://repository.blackbear.conexiot.jp/ms5776/software/diffOS/</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用方法：詳細は取扱説明書 V2.0.4以降を参照のこと。 取扱説明書 V2.0.4：https://conexio-iot.jp/serviceproduct/blackbear.html <p>※「差分更新用OS」の概要については添付「【参考資料】差分更新用OS」を参照のこと。</p>
本件に関するお問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> 営業関係 各営業担当にお問い合わせください。 技術関係 下記メーリングリストへお問い合わせください。 Mail Address：iot_sys_bb_support@conexio.co.jp

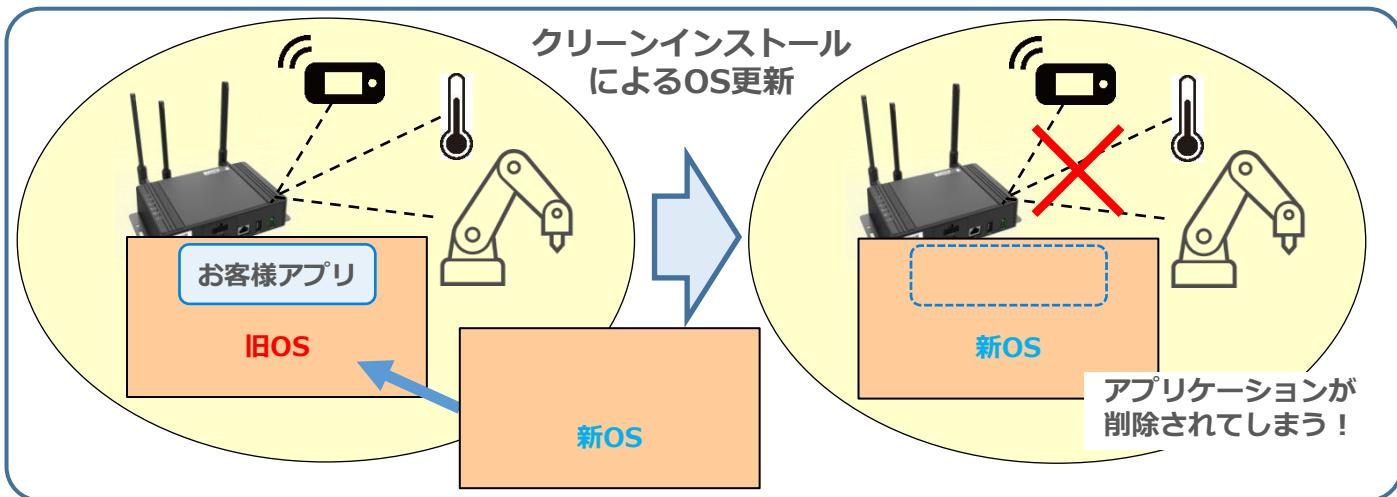
【参考資料】差分更新用OS

■OSの差分更新とは■

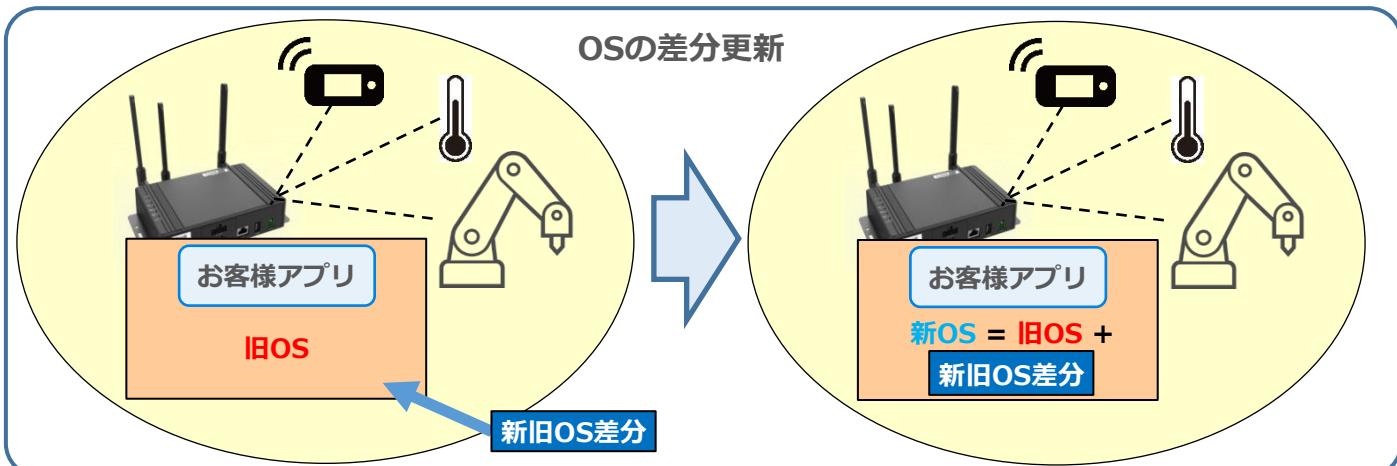
これまでCONEXIO BlackBear本体のOSを更新する方法には、大きく分けて以下の2つの方法が有りました。

- ・ microSD Cardを使用してOSが保存されているeMMC全体を書き換えて初期化する方法
※MCU(電源管理プロセッサ)ファームウェアの更新も同時に行われます。
- ・ eMMC上の変更が必要なパーティションのみの更新用OSファイルをサーバーから取得し、これを使用してパーティションごとに個別に書き換える方法
※2つあるOSのblockを別々に書き換えることができます。

しかしこれらは、いずれも「クリーンインストール」の方法であり、対象となる領域全体を丸ごと上書きしてしまうため、すでにお客様のアプリケーションが搭載されている場合は、そのアプリケーションも削除されてしまいます。



これに対してOSの差分更新は、更新された部分のみを変更するため、お客様のアプリケーションが削除されることなくOSを更新することができます。



今回OS V1.1.5からOS V1.1.9へとOSを差分更新するための差分更新用OSをリリースいたしました。この具体的な内容について次ページでもう少し詳しくご説明いたします。

■差分更新用OS [OS V1.1.5 → OS V1.1.9] ■

今回リリースした差分更新用OSは、OS V1.1.5から最新のOS V1.1.9へと更新するためのものです。これ以外のOSバージョンには対応しておりませんのでご注意ください。

差分更新方法の詳細は取扱説明書 V2.0.4以降に記載いたしますので、そちらをご覧になってください。ここでは更新方法の概要をご説明します。

■差分更新用OSを用いた更新方法概要 ■

差分更新用OSは、下記URLのCONEXIOBlackBearサポートサイトに掲載しています。

CONEXIOBlackBearサポートサイト : <https://bb.conexio-iot.jp/support>

これから今回の差分更新用OSパッケージである「diffOS-V115V119.zip」を取得して、CONEXIOBlackBearの/tmp 等へ転送します。(転送はネットワーク経由でも、microSDを使用しても結構です)

CONEXIOBlackBearから直接“wget”コマンド等を使用して差分更新用OSパッケージを取得する場合は「diffOS-V115V119.zip」を下記URLにも保存してありますのでご利用ください。

URL : <https://repository.blackbear.conexiot.jp/ms5776/software/diffOS/>

OS領域としては“A block”と“B block”の2つのblockが有りますが、更新したい方のblockへ差分更新用OSパッケージを置いてください。(blockごとの更新となります)

後は以下のよう手順で更新を実行します。

- ・ unzipコマンドを実行して「diffOS-V115V119.zip」を解凍し、インストール用スクリプト「install_diffOS.sh」およびパッケージ群を取り出します。
- ・ 取り出されたインストール用スクリプト「install_diffOS.sh」を実行して、差分更新用OSをインストールします。
- ・ インストールが完了すると自動的にCONEXIOBlackBearが再起動します。
- ・ 再起動が完了すればOSの更新処理も全て完了です。

すでにお客様のアプリケーションが搭載されていた場合は、念のためアプリケーションの動作に影響がないことをご確認ください。